



# 司法書士



徳島新聞富田専売所 徳島市富田橋4丁目6-4 電話0120-44-6106

## 👉 お仕事に役立つ3つのポイント

### ①地域欄

地域の会社や事業所の開業に関連した広告や記事掲載があれば、地域の経済の活性化や新たな動きのヒントも得られる。また、地元に関連したイベントを通じて、お客様やお客様同士の交流例を知ることができる。

### ②社会欄

ニュースをチェックして、一般的に日常生活にも関連するようなトラブル事例があれば、お話してお客様の興味を喚起することができる。司法書士が関わるような会社の労働トラブル、裁判に限らず、最新のニュース情報などを得ることで会話に取り入れて、お伝えできる。

### ③経済欄

徳島新聞の経済欄を通じて、広く社会の出来事や世界の文化を知り、司法書士としての日常を豊かにすることができる。また、高齢者など法律上の悩みを抱える方と対話する際にも、話題に取り入れコミュニケーションをとるのに役立つことができる。



## 🗨️ 具体的な徳島新聞活用術

### ■日常生活、地域にまつわる問題解決のご提案に活用

徳島新聞には様々な日常生活、地域の経済活性化に関する話題が詳しい解説と共に載っているため、お客様目線での日常の動きをまとめるヒントにしている。



### ■身近なトラブルに関連するヒントを得ることに活用

司法書士として知っておきたい、身近な誰にでも起こりそうなトラブルの解決の糸口。ケースによって問題は多様だが、記事を活用することによってお客様が求めている情報や解決の手段を提供できる。そのため、社会欄のニュース関連情報のチェックは欠かせない。



### ■広い世界の記事で知的発見共有

世界でトピックとして取り上げられた記事などの中には、知的な発見につながる情報もある。ニュースを通じて文化を知ることにより話題が豊富にもなる。法律上のトラブル相談を抱えているお客様との閑話休題として、気分転換になるような余裕を持ったところも必要。お客様とのコミュニケーションの道具になるため、経済などを始め広域ニュースなどの記事を活用。



👍  
こんな活用法いかがですか？

司法書士はステータスもあり、ニーズも高い職業です。法律知識を活用することで顧客の問題解決とともに、日常的な活動の支援と信頼を得ることを目的としています。司法書士による手助けができる分野は家・土地のことから労働トラブル、ひいては日常生活でのトラブルまで多岐にわたります。顧客が安心して暮らせるようにバックアップするとともに、顧客の生きる活力をつくることを目指しています。アドバースという形の無いサービス、法律の知恵を提供する立場で、顧客の方のケースにあった解決法を導き出すためにコミュニケーションを取り、良好な人間関係を築いています。

所長 七田伸也



所長ひとこと